

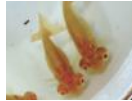
キンギョ

【金魚／コイ目コイ科】

全長 約5～30cm



ジケン



アルビノチョウテンガン



ランチュウ



クロドメケン



オランダシンガンシュ



アルビノリュウケン

生産の状況

【生産量】H28年：8,495千尾(養殖)
(全国第2位、県水産課調べ)

【主な生産地】弥富市、飛島村、津島市、愛西市

【主な漁法】養殖

【漁期】春 夏 秋 冬



育ててみよう!

キンギョの飼い方

①どんな水がいいの？

水槽には1日程くみ置きした水道水か、井戸水を入れましょう。水道水をすぐに使いたいときはカルキ抜きを使うと便利です。ろ過装置などをセットすると水を清潔に保つ事が出来ます。

②キンギョを水槽に入れよう!

キンギョは水温の変化に敏感です。ビニール袋に入れたまま15分程度水槽に浮かべ、水槽と同じ水温になるまで待つて水槽に入れましょう。キンギョを長生きさせるには、入れるキンギョの数を少なめに、60cm水槽なら、5cm程度のキンギョ5～6匹が適当です。

③キンギョに餌をあげよう!

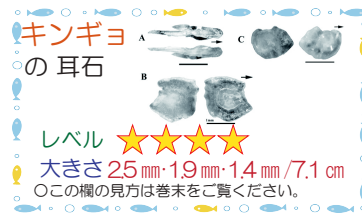
餌い始めて一週間程してから、少しずつ餌を与えましょう。餌の目安は、1日1回、5分以内で食べきる程度。餌の与え過ぎは、病気の原因になることがあります。注意しましょう。

④水を換えよう!

水槽の水が汚れてきたら、水を換えましょう。目安は、夏は1ヶ月に1回、冬は2～3ヶ月に1回程度です。ホースで下の方から1/3程度を捨て、井戸水かくみ置き又はカルキ抜きした水道水を注ぎます。ろ過装置も洗きましょう。ろ過装置には、水をきれいにする微生物が住んでいるので、洗った後、乾燥させないように注意しましょう。

⑤よく観察しよう!

キンギョの泳ぎ方、鰓の動き、餌の食べ方などをよく観察しましょう。病気になったキンギョは、泳ぎが遅くなったり、体表に白い斑点や発赤などの異常が現れる場合があります。また鰓を盛んに動かして、息苦しそうなども病気の可能性があります。病気のキンギョは他の水槽に移して早めに薬などで治療しましょう。



キンギョはフナの中から、突然変異で出現した色や形の素晴らしい個体を長い年月をかけて品種改良されてきたものです。学名はマブナ *Carassius auratus langsdorfii* と区別して *Carassius auratus auratus* と付けられています。キンギョの耳石も、コイやフナの耳石に似ています。コイやナマズの仲間の耳石はへんべい石が細長く、礫石(れきいし)や星形石が大きいのが特徴です。耳石の図はへんべい石 (A)、星形石 (B) れき石 (C) がそれぞれ示してあります。